

平和への祈り

周辺マップ



石川護國神社

〒920-0935

金沢市石引4丁目18番1号

TEL 076-221-2110

FAX 076-234-0558

URL <http://ishikawagokoku.or.jp/>

石川護國神社



◆ 由緒 ◆

石川護國神社には、石川県出身者の英霊（戦死者のみたま）をお祀りしてあります。
明治元年の戊辰ノ役（北越戦争）で戦死した加賀藩の百八名の戦没者のみたまを、同三年、卯辰山に招魂社を造営して祀ったのが、その創まりです。
以来、西南ノ役、日清日露の両戦役、支那事変（日中戦争）、大東亜戦争（太平洋戦争）までの英霊、四万四千八百四十五柱を合わせ祀っております。（このうちには、第九師団管下の富山・福井・岐阜・滋賀県出身の英霊一万三千九百六十九柱が含まれます。）
昭和十年に卯辰山の招魂社から、小立野練兵場の一部である現在地に遷座されました。
遷座に当って、石川県・第九師団・県下各市町村その他有志により奉賛会が組織され、二年半の歳月を費やして、境内地を造成、本殿以下社殿及び工作物が造営されました。境内地は約四千坪あります。
昭和十四年社名が石川護國神社と改称されました。
その後、昭和四十五年に御創立百年記念大祭、昭和五十九年に御遷座五十年記念大祭、平成二年に御創立百二十年記念大祭、平成十二年御創立百三十年記念大祭、平成十七年終戦六十年臨時大祭、平成二十二年秋に御創立百四十年記念大祭が執行されました。

石川護國神社 平和への祈り

御祭神

水野徳三郎寛友命（以下44、845柱）
殉職自衛官 17柱（相殿配祀）

主なる祭典

1月	1日	歳旦祭
	3日	元始祭
2月	11日	紀元祭
	17日	祈年祭
4月	19日	春季例大祭
6月	27日	水無月大祓式
7月	14日	
	15日	万灯みたままつり
	16日	
	15日	永代講大祭
8月	15日	石川県戦没者 追悼平和祈願祭
10月	17日	神嘗奉祝祭
	19日	秋季例大祭
11月	3日	明治祭
	23日	新嘗祭
12月	23日	天長祭
	27日	師走大祓式

命日祭並びに月次祭

毎月10日・27日午後1時

※上記の日時にご参拝出来ない方は、神社へお問い合せ下さい。

諸祭典（おはらいのご案内）

当神社では各種おまつりを一件五千円からご奉仕いたしております。
家内安全・商売繁盛・災難厄除・交通安全（小型・大型車）・業務繁栄
安産（腹帯）・初宮詣・業務安全・病気平癒

尚、長寿祝・厄除・七五三のお祓いは、（数え年）でお参り致します。

受付時間 午前9時～午後4時半迄・

記念撮影（池田写真館）ご希望の方は当神社スタジオにて撮影いたします。



御神徳

郷土と家族の繁栄を見守り、人々が歩み進める人生においてふりかかる災いを鎮め、日々の生活を安全に、そして安心して送れることを祈りつづけておられる神様です。

結婚式

まっ赤な朱蓋（あかおおかさ）にかざされて、厳かに進む石川護國神社の結婚式。緑の森の神苑に囲まれた御神前での挙式は新しい人生に旅立つ二人にとって、この上なく意義深いものがあります。

石川護國神社ならではの荘厳なる結婚式は、一生に一度のふさわしいセレモニーとして幾多の皆様方に喜ばれてきました。



かがり火結婚式

宵闇がせまる中、参道両脇に赤々と燃えるかがり火に導かれて式場へ・・・。



永代講

（永代祭祀料一口二千元）にお入りになりますと・・・。

- ① 毎年祥月命日祭に、御案内いたします。又、七月十五日の永代講大祭にお招きして、御参拝の方には撤下品を差し上げます。
- ② お名前を講員台帳に記録し台帳正本を御本殿にお納め致します。
- ③ 永久に御肉親の御英霊に対する慰霊安鎮のお祭りを御奉仕致します。

奉賛会のおすすめ

護國神社を末永くお護りする為に・・・。

維持会員（年会費一口一万円以上）また正会員（一口二千元以上）になっていただきますと、会員門札と撤下品を差し上げ、春秋例大祭にお招きし、社報『石川護國』などのお便りをお送りいたします。